

名古屋市立猪高幼稚園 重要事項説明書

第1 施設運営主体

名 称	名古屋市教育委員会
所在地	名古屋市中区三の丸三丁目1番1号
電話番号	052-961-1111
代表者氏名	名古屋市教育委員会教育長 杉浦 弘昌

第2 利用施設

施設の種類	幼稚園
施設の名称	名古屋市立猪高幼稚園
施設の所在地	名古屋市名東区丁田町33番地
連絡先	電話 052-773-2756 FAX 052-773-2210
管理者	園長 栗島 徳子
開設年月日	昭和50年4月1日
開設時間	8:45～14:00（預かり保育を実施する日は17:00）
対象児童	3歳児から小学校就学の始期に達するまでの幼児
令和8年度 利用定員	3歳児（令和4年4月2日～令和5年4月1日生まれ）40人 4歳児（令和3年4月2日～令和4年4月1日生まれ）60人 5歳児（令和2年4月2日～令和3年4月1日生まれ）60人

第3 施設の目的・運営方針

名古屋市立猪高幼稚園（以下、「本園」という。）は、義務教育及びその後の教育の基礎を培うものとして、幼児を保育し、幼児の健やかな成長のために適当な環境を与えて、その心身の発達を助長することを目的とします。

本園は、教育基本法（平成18年法律第120号）、学校教育法（昭和22年法律第26号）及び子ども・子育て支援法（平成24年法律第65号）その他の関係法令を遵守して運営します。

第4 施設・設備等の概要

(1) 施設

敷地	敷地全体	2,916 m ²
	園庭	1,500 m ²
園舎	構造	鉄筋コンクリート造
	延べ面積	1,068.50 m ²

(2) 主な設備

設備	部屋数	備考
保育室	8室	うさぎ組・ことり組（3歳児クラス）、ばなな組・りんご組（4歳児クラス）、にじ組・そら組（5歳児クラス）、りんご組、多目的室・預かり保育の部屋、幼児の育ち応援ルーム（※）
遊戯室	1室	
職員室	1室	保健室と兼用
応接室	1室	

※ 幼児の育ち応援ルームは、名古屋市教育委員会 教育支援部 義務教育課 所管

第5 職員の配置状況

本園では、「幼稚園設置基準（昭和31年12月13日文科省令第32号）」の定める基準を遵守し、教育の実施に必要な職員として、下記の職種の職員を配置しています。

職種	員数	常勤	非常勤	備考
園長	1	1	—	
教諭（主任）	1	1	—	
教諭	8	8	—	
学校用務業務員	2	—	2	

※ その他、必要に応じて非常勤講師等を配置しております。

第6 職員の勤務体制

職種	勤務時間
園長及び教諭	午前8時30分～午後5時
学校用務業務員	午前8時～午後2時45分
	午前9時45分～午後4時30分

※ 職務の都合上、上記とは異なる勤務時間帯となることがあります。

第7 教育活動を行う日・時間

(1) 通常の教育時間（教育課程に係る教育）

曜日	教育時間	計
月	午前8時45分～午後2時00分	5時間15分
火	同上	同上
水	同上	同上
木	同上	同上
金	同上	同上
週合計時間		26時間15分

※ 学年や発達の時期に応じて適宜考慮します。

※ 行事等で特別時間（11時30分降園）となる日もあります。

※ 詳細は、毎月の行事予定でお知らせします。

(2) 預かり保育（教育課程に係る教育時間の終了後等に行う教育活動）

	預かり保育時間	計
月～金	教育課程に係る教育時間の終了後～午後5時	3時間～
長期休業中 (盆・年末年始等 を除く)	午前9時～午後5時	8時間

※ 園行事等により、開催のない日もあります。

※ 詳細は、毎月の行事予定でお知らせします。

(3) 休業日

長期休業	学年始め休業日	4月1日～4月6日まで
	夏季休業日	7月21日～8月31日まで
	冬季休業日	12月24日～翌年1月6日まで
	学年末休業日	3月25日～3月31日まで
振替休業日		運動会や保育参加等の行事を休業日に行うときには、休業日を振り替えます。 ※ 日程については、別途お知らせします。
臨時の休業日		非常災害その他急迫の事情があるときや教育の実施上特に必要と認められるときには、臨時に休業日を設けることがあります。

(4) 心身に障害のある園児の教育・保育時間は、その園児の発達や実情に応じて定めてまいりますのでご相談ください。

第8 教育活動の内容

幼児期における教育は、生涯にわたる人格形成の基礎を培う重要なものであり、幼稚園教育は、学校教育法第22条に規定する目的を達成するため、幼児期の特性を踏まえ、環境を通して行うものであることを基本とします。

本園では、幼稚園教育要領(平成29年3月31日文科科学省告示第62号)及び教育委員会が定める基準に基づき、教師は幼児との信頼関係を十分に築き、幼児と共によりよい教育環境を創造するように努めます。これらを踏まえ、次に示す事項を重視して教育を行います。

- (1) 幼児は安定した情緒の下で自己を十分に発揮することにより発達に必要な体験を得ていくものであることを考慮して、幼児の主体的な活動を促し、幼児期にふさわしい生活が展開されるように努めます。
- (2) 幼児の自発的な活動としての遊びは、心身の調和のとれた発達の基礎を培う重要な学習であることを考慮して、遊びを通しての指導を中心として教育のねらいが総合的に達成されるよう努めます。
- (3) 幼児の発達は、心身の諸側面が相互に関連し合い、多様な経過をたどって成し遂げられていくものであること、また、幼児の生活経験がそれぞれ異なることなどを考慮して、幼児一人一人の特性に応じ、発達の課題に即した指導を行うように努めます。

その際、教師は、幼児の主体的な活動が確保されるよう幼児一人一人の行動の理解と予想に基づき、計画的に環境を構成します。この場合において、教師は、幼児と人やものとのかかわりが重要であることを踏まえ、物的・空間的環境の構成に努めます。また、教師は、幼児一人一人の活動の場面に応じて、様々な役割を果たし、その活動を豊かにするよう努めます。

(4) 一日の流れ

時 間	活 動	
8 : 4 5 ~ 9 : 0 0	★ 登 園	○ 保護者の方と一緒に登園します。
	★ 指導計画に基づいた教育活動	○ 先生や友達と一緒に遊びます。 ～ ままごと、積み木、ブロック、電車ごっこ、紙や空き箱などを使った製作、かけっこ、砂遊び、鬼ごっこ、自然物を使った遊び、水遊びなど ～
1 1 : 3 0 ~ 1 2 : 0 0 ごろ		○ 遊んだあとは片付けをします。 ○ 先生やクラスの友達と一緒に行事や遊びを楽しみます。 ～ みんなで、歌を歌ったり、ゲームを楽しんだりします。～
	★ 昼 食	○ クラスの友達や先生と一緒に弁当を食べます。
1 2 : 3 0 ごろ	★ 指導計画に基づいた教育活動	○ 昼食後、先生や友達と遊びます。 ～ ボール遊び、フープ、なわとび、滑り台、鉄棒、三輪車、ままごと など ～
1 3 : 3 0 ~ 1 4 : 0 0		○ 先生に絵本や紙芝居を読んでもらいます。 ○ 今日の出来事や明日のことを先生と一緒に話合います。
	★ 降 園	○ 保護者の方と一緒に降園します。
1 4 : 0 0 ~ 1 5 : 0 0 ごろ	☆ 園庭開放	○ 園庭で保護者の方や友達と遊びます。 ※ 預かり保育を利用するお子さんは預かり保育の部屋へ行きます。
1 4 : 0 0 ~ 1 7 : 0 0	☆ 預かり保育	○ 子育て支援の一環として園で預かり保育を行っています。

(5) 年間行事計画

月	一般行事	保健・安全指導行事	保護者対象行事
4	入園式 1学期始業式 誕生会 近隣散歩(5歳児)	身体測定 (4・5歳児) 避難訓練 (緊急地震速報)	学級懇談会 新入園児個人懇談会 緊急情報配信訓練
5	誕生会 名東警察署見学(5歳児) 近隣散歩(4・5歳児)	避難訓練(地震) 内科検診 身体測定 (3歳児)	保育参加 学年懇談会
6	プラネタリウム見学(5歳児) 誕生会	避難訓練(火災) 水遊びについて 尿検査 歯科検診	
7	七夕会 誕生会 夕涼み会 1学期終業式 夏季休業	避難訓練(地震、火災) 夏休みの安全指導 誘拐防止指導 防犯訓練	個人懇談会
8	登園日(4・5歳児誕生会)	避難訓練(地震)	
9	2学期始業式 誕生会 人形劇観劇会	防災訓練 身体測定	南海トラフ地震臨時情報発表を想定した園児引き渡し訓練参加
10	運動会 誕生会 近隣公園散歩、どんぐり拾い いもほり(5歳児)	避難訓練(地震・火災)	運動会参観・参加
11	誕生会 バス遠足(4・5歳児)	避難訓練(地震・火災・ 二次避難)	保育参観・学級懇談会
12	教育文化祭(隔年) 誕生会 お楽しみ会(クリスマス) 2学期終業式 冬季休業	避難訓練(地震・津波) 防犯訓練	個人懇談会
1	3学期始業式 誕生会	身体測定 避難訓練(地震・火災)	新入園児保護者会
2	豆まき 生活発表会(4・5歳児) お楽しみ会(3歳児) 猪高小学校参観(5歳児) 誕生会	避難訓練(地震・津波)	生活発表会参観(4・5歳児) お楽しみ会参観・参加(3歳児) 学級懇談会(全学年)
3	ひなまつり 誕生会 ありがとうパーティー 近隣公園散歩(3・4歳児) 修了式(5歳児) 3学期終業式(3・4歳児) 学年末休業	避難訓練(地震・火災)	保護者会

※ 月の内容については、変更となる場合もあります。詳細は月のたよりでお知らせします。

(6) 障害のある幼児の指導

心身に障害を有し、かつ集団保育が可能な幼児を幼稚園で受け入れ、集団の中で生活することを通して全体的な発達を促していくことに配慮し、該当の幼児に対する理解を深めます。

(7) 預かり保育

通常の教育時間後や長期休業期間中などに園児のうち希望者を対象に預かり保育を実施します。

預かり保育では、家庭や地域における幼児の生活を考慮し、落ち着いた家庭的な雰囲気の中で、担当の先生や異年齢の友達と一緒に過ごします。

(8) 子育て支援事業

文化的体験、自然体験、社会体験などの様々な体験を通して、園児の豊かな感性を育む、幼稚園心の教育推進プランを実施しています。

また、未就園児への園舎や園庭の開放や「遊びの会」・子育て相談などの事業を実施します。

※ 子育て支援事業の実施日については、別途お知らせします。

第9 利用料金

教育の実施に要する実費に係る利用者負担額として、別表に掲げる費用を負担していただきます。お支払方法については、別途お知らせします。

第10 利用の終了に関する事項

退園の際には、その理由を付して、保護者署名のうえ、園長に届け出てください。

第11 病気・けがへの対応

(1) 園医等

園医	高木 英樹
歯科医	高柳 崇
薬剤師	楠 清美

(2) 災害共済給付制度への加入 (任意)

本園では、教育活動中のけが及び通常通りの通園経路でのけが(第三者行為は除く)に備えるため、(独)日本スポーツ振興センターの災害共済給付制度の加入をご案内しています。入園時に加入同意書を提出していただき、一年ごとに掛金をお支払いいただきます。これにより、治療費などが一定額以上の場合、給付金が支給されます。詳細な案内は、入園時にお渡しします。

第12 緊急時等の対応方法

保育を行っているときに園児に体調の急変等の緊急事態が発生した場合は、速やかに保護者の緊急連絡先等又は下記の医療機関への連絡を行います。

かかりつけ医など、指定の医療期間がある場合には、あらかじめお知らせください。

内科・小児科

医療機関の名称	たかぎクリニック
医師名	高木 英樹
所在地	名古屋市名東区石が根町98番地
電話番号	052-774-5552

外科

医療機関の名称	すぎやま病院
医師名	杉山 良太 (代表者)
所在地	名古屋市名東区社台3-10
電話番号	052-774-8222

歯科

医療機関の名称	たかやなぎ歯科クリニック
医師名	高柳 崇
所在地	名古屋市名東区本郷1丁目147
電話番号	052-737-4030

第13 非常災害対策

名古屋市に「暴風警報」「暴風雪警報」が発表された場合

午前6時までに解除されない場合	午前中の保育を中止します。
午前6時から午前11時までに解除された場合	午後の保育を行います。昼食をとって、午後12時20分～午後12時30分までに登園します。
午前11時を過ぎて解除された場合	当日の保育は中止します。
在園中に発表された場合	保育を中止します。安全確認後、速やかに迎えに来てください。気象状況や道路の状況によっては園待機をします。
登降園中に発表された場合	そのまま降園します。

名古屋市に「レベル4大雨危険警報」「レベル5（大雨・氾濫・土砂災害・高潮）特別警報」「（暴風・波浪・大雪・暴風雪）特別警報が発表、または猪高中ブロック内に、「高齢者等避難」「避難指示」「緊急安全確保」の避難情報が発令された場合

上記の「暴風警報」「暴風雪警報」に準じます。ただし、在園中に発令された場合は、保育を中止し、園待機を原則として、状況に応じてコドモンで連絡し、保護者引き渡しによる降園とします。

名古屋市に「レベル3（大雨・氾濫・土砂災害・高潮）警報」「レベル4（氾濫・土砂災害・高潮）危険警報」が発表された場合

猪高中ブロックに特段の影響が見込まれない限り、原則として平常保育を行います。
地域により、危険度が異なります。自宅付近で危険と思われたら、登園を見合わせ、幼稚園まで連絡をしてください。
在園時に発表された場合は、状況に応じてコドモンで連絡し、保護者引き渡しによる降園とする場合もあります。

※ 猪高中ブロックとは猪高小・猪子石小・北一社小学区のことです。

※ 強い台風が名古屋市を通過する確率が非常に高いと前日に判断できる場合は、前日に教育委員会が休園措置を決定する場合があります。その場合、前日の昼（午前12時）までに教育委員会から直接、コドモンにて通知がされます。加えて教育委員会ホームページでも、休園についてお知らせされます。

震度5強以上の地震が発生した場合

(1) 在園中	保育を中止します。安全を確認して園へ迎えに来てください。
(2) 登・降園中	そのまま帰宅してください。
(3) 在宅中	園から連絡があるまでの間、臨時休業とします。
(4) 園外保育	出発前、帰園後に発生した場合は、上記(1)の措置を講じます。出発後に発生した場合は、直ちに情報を集め対応について連絡します。

南海トラフ地震臨時情報（注意・警戒）が発表された場合

(1) 在園中	通常通り保育を実施します。ただし、状況によっては、保育を中止します。その際は、安全を確認して迎えに来てください。
(2) 登・降園中	原則として、そのまま登降園してください。
(3) 在宅中	園から連絡がない限り、通常通り登園してください。
(4) 園外保育	<p>（臨時情報注意） 原則として、予定通り実施します。ただし、状況によっては、予定を変更します。</p> <p>（臨時情報警戒） 出発前に発表された場合、園外保育を中止します。 出発後に発表された場合、園外保育を中止し、園に戻ります。その後の保育は、上記（1）の措置を講じます。</p>

- ラジオ・テレビ等の情報で判断していただき、幼稚園への問い合わせ電話は、ご遠慮ください。
- 注意報については、上記の事項は関係ありません。
- 警報発表中は、お子さんを外に出さないようご注意ください。

避 難 訓 練	<ul style="list-style-type: none"> ・避難訓練は、毎月1回実施します。 ・津波避難訓練は、年1回以上実施します。
非 常 災 害 用 備 蓄	<ul style="list-style-type: none"> ・園児及び職員の一時的な滞在に必要な食料及び飲料水を備蓄するよう努めます。

【Jアラートを通じて緊急情報が出された場合】

1 愛知県に、「①発射情報（避難の呼びかけ）」が出された場合

登 園 前	<p>自宅で安全確保</p> <p>続報によって安全が確認できたら、登園</p>
登 園 中	<p>近くの建物等で安全確保</p> <p>続報によって安全が確認できたら、そのまま登園</p>
在 園 中	幼稚園で安全確保
降 園 中	<p>近くの建物等で安全確保</p> <p>続報によって安全が確認できたら、そのまま降園</p>

2 「①発射情報（避難の呼びかけ）」に引き続き、「②落下予測情報（避難の呼びかけ）」「③破壊措置情報（避難の呼びかけ）」「④落下推定情報（避難の呼びかけ）」が出された場合

引き続き屋内に避難する必要があるため、自宅待機中の場合は、登園を見合わせ、安全が確認されるまで、休業とします。

園に園児等がいる場合は、安全が確認されるまで、園で待機させます。

登降園中の場合は、安全確保に努めるようにしてください。

いずれの場合も、Jアラートによる続報に注意することが大切です。

3 「①発射情報（避難の呼びかけ）」に引き続き、「⑤通過情報（避難解除）」「⑥解除情報（避難解除）」「⑦解除情報（避難解除）」「⑧追加情報（避難解除）」「※⑨追加情報（避難一部解除）」が出された場合

屋内に避難する必要がなくなるため、自宅待機中の場合は、学区内の安全を確認し、コドモン等で、登園する時刻等についてお知らせします。

園に園児等がいる場合は、通常保育となります。

※「⑨追加情報（避難一部解除）」が出された場合は、解除された地域に該当する場合

第14 虐待防止

当園は園児の人権の擁護、虐待の防止等のため、責任者を設置するとともに、職員に対し研修を実施します。

第15 苦情等の受付について

当園における苦情やご相談は以下の窓口で受け付けます。

当 園 苦 情 相 談 窓 口	苦情解決責任者 園長・主任 苦情受付担当者 園長・主任
名古屋市教育委員会 教育支援部 義務教育課（幼稚園担当）	名古屋市中区三の丸三丁目1番1号 電 話 052-972-4097 FAX 052-972-4177 <受付> 9:00~12:00、13:00~17:00 (土・日・祝・年末年始を除く)

第16 その他留意していただきたいこと

- (1) 登降園は、必ず保護者の方が責任を持ち、決められた時間を守り、園児や関係者がよく承知している通園経路で往復しましょう。
- (2) 朝、おおむね37.0℃以上の熱があるなど身体に異常が見られるときは、保育中に症状が進行することが多いので、登園を見合わせていただきますようお願いします。
- (3) 学校において予防すべき感染症の疾患の場合は医師の診断をもとに出席停止となります。
感染症は法律で定められており、医師の判断のもとに出席停止となります。分かり次第すぐに幼稚園に届けてください。また、医師の許可を受けてから登園してください。
インフルエンザ・百日咳・麻疹（はしか）・流行性耳下腺炎（おたふくかぜ）・風疹・水痘（水ぼうそう）・結核・赤痢・チフス・ジフテリア・手足口病・溶連菌感染症・伝染性紅斑・流行性角結膜炎・流行性嘔吐下痢症（感染性胃腸炎）・新型コロナウイルス感染症など
- (4) 登降園の時は必ず職員に一言かけてください。
- (5) 欠席の場合は、園が指定する方法で8時30分までに必ず連絡してください。なお、通常の連絡先やお迎えの人や時間が異なる時は前もって連絡してください。

※ この重要事項説明書の内容は、令和8年6月現在の情報です。

【別 表】

1 教育の提供に要する実費に係る利用者負担金（令和8年度の場合）

項 目	内容、負担を求める理由及び目的	金 額
新年度用品代	パス、はさみ、名札など、園児が主に個人で使用する教材・教具のうち、年度の初めに一括購入するものについて、その実費を徴収する。	3歳児 2,460円 4歳児 4,370円 5歳児 4,410円
用品費	教育活動で使用する絵本・教材・用品の費用について、その実費を徴収する。	月額 200円
行事参加費	運動会、生活発表会、お楽しみ会、クリスマス会等の行事の実施に際し、その実費を徴収する。	月額 400円
会食費	会食の費用について、その実費を徴収する。	月額 1,400円
遠足代	遠足の実施に際し、交通費の実費をその都度徴収する。	年間の合計額およそ 4歳児 3,000円 5歳児 6,800円
その他、本園の利用において随時必要とされるものに係る費用であって、園児の保護者に負担させることが適当と認められるものについて、その実費を徴収する。		

※ 金額の変更や上記以外の実費徴収の必要がある場合には、あらかじめ、その内容、負担を求める理由及び目的、金額について、書面によって明らかにした上で、ご説明します。

2 預かり保育にかかる利用者負担

項 目	預かり時間	金 額
預かり保育利用料	3時間まで	日額 250円
	6時間まで	日額 500円
	8時間まで	日額 700円
おやつ代・教材費	—	日額 100円

※ 「保育の必要性の認定（施設等利用給付2号認定）」について申請し認定を受けた方は、利用日数に応じて最大月額11,300円まで「預かり保育利用料」が無償化されます（「おやつ代・教材費」は無償化の対象外）。この場合は、上記表に基づく額を一度お支払いいただいた後、無償化の対象額について名古屋市（名古屋市在住の場合）から保護者の方にお支払いすることとなります。

3 独立行政法人日本スポーツ振興センター災害共済給付制度にかかる利用者負担

利用者負担額 年額205円